

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	数学科教育法ⅠⅠ		
英文授業科目名			
開講年度	2004年度	開講年次	1 - 4 年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	昼間・夜間主コース
授業の方法		単位数	0
科目区分	教職科目-教育の基礎理論に関する科目-教育課程及び指導法に関する科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 システム工学科		
担当教官名	松居 辰則 (学内連絡教官 岡本 敏雄)		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ
matsui-t@waseda.jp	

【主題および達成目標】
<p>中学校・高等学校の数学科教育のカリキュラムを中心に，教材分析，問題解決のための知識構造の記述，指導内容の構成を実践的に学びます。</p> <p>また，教材構造分析手法，教育評価，教育測定的一般論，コンピュータやインターネットを用いた学習支援システム（CAI，知的CAI）について学びます。さらには，インターネットの積極的な利用を前提とした新しい学習環境における数学教育の姿を探ります。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
特にありません。

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
特にありません。

【教科書等】
教科書・参考書ともに指定はしません。講義の進行に合わせて適宜紹介します。

電気通信大学 平成16年度シラバス

【授業内容とその進め方】

あくまでも予定ですが、次のような内容を予定しています。

- 第1回（10月1日）：ガイダンス
- 第2回（10月15日）：中学校，高等学校の数学科カリキュラム
- 第3回（10月22日）：数学科カリキュラムにおけるコンピュータ・ネットワークの利用
- 第4回（10月29日）：CAI，知的CAI（数学分野を対象領域とした）
- 第5回（11月5日）：教材構造分析，問題解決知識の記述（1）
- 第6回（11月12日）：教材構造分析，問題解決知識の記述（2）
- 第7回（11月26日）：指導内容の分析と指導案（事例，問題など）の作成（1）
- 第8回（12月3日）：指導内容の分析と指導案（事例，問題など）の作成（2）
- 第9回（12月10日）：一般的な教育評価・教育測定法（1）
- 第10回（12月17日）：一般的な教育評価・教育測定法（2）
- 第11回（1月7日）：新しい学習環境パラダイム（協調学習など）
- 第12回（1月21日）：模擬授業（1）
- 第13回（1月28日）：模擬授業（2）

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

次の点から総合的に評価します。

- ・テストは実施しません。
- ・毎回課題を出します。この課題の内容と提出状況（80%以上）。
- ・出席状況（80%以上）。
- ・模擬授業の質と量（出席者による相互評価を行います）。
- ・課題の発表や模擬授業への取り組み状況（松居が主観的に評価します）。

【オフィスアワー：授業相談】

特に設定しません。質問・相談は電子メールを利用してください。気軽に送っていただいて結構です。重い質問・相談の場合は直接会って対応します。その約束は電子メールで行います。

【学生へのメッセージ】

「数学」教育のみならず，授業設計・測定・評価に興味のある学生諸君を歓迎します。これらの内容は「教職」以外にも必ず役立ちます。

【その他】